

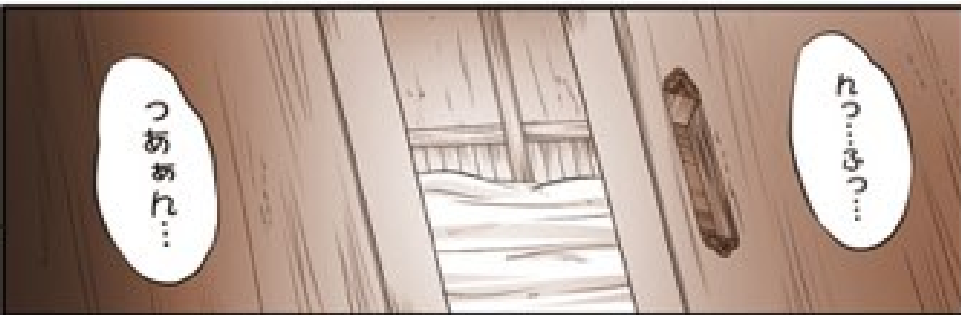


少女たちの蜜接なヒメゴト

彼女を脱がす108の方法総集編

その夜――

あつ...れ



...うん...うん...

うん...うん...



うん...うん...うん...
うん...うん...うん...
うん...うん...うん...
うん...うん...うん...

あつ...
あつ...
あつ...

あつ...
あつ...

あつ...
あつ...



あつ...
あつ...
あつ...



こんな黏っくくて
糸引いてるなんて！

ヒヨオオオ

あ...まだこんなに！
自分のなのに...！
この匂いでさっきの
やらしいのを思い出して
しまいますね...



ヒヨ

ヒヨ

うひゃあ...
あんなに粘りやうい...
糸引くものはない...
あんなに臭い...
あんなに臭い...



フワッ
フワッ
フワッ...

フワッ

もっと...
もっと何か
太いのをお.....

ムニョムニョ



ちよつと胸張つぽいけど
誰も悪くないし...
イヤなわ...

ど...この部屋は...
死ぬ...
寝んがな...
ん...さあ...
ミ...



きんきん...
きんきん...
きんきん...
きんきん...

きんきんきんきん...

きんきん...



文さんに頼まれてた書類の整理……早く終わったから今のうちに渡しちやお……

おれ——

おれ

んっ

!?

んっ

んっ

おれ

んっ



ああああんっ
止まらない……！
これ……マバ……



うっ……
何これ凄い……
あんな
と……



で……
……
……
……
……
……



そんなの 生で見せられたら
私……私……



誰か
そこに
居るの!?

梶白登

キキキキ

.....



まさか文さんがあんなコト...やっぱりしてもんだ...

ドキドキ...ドキドキ...ドキドキ...

ドキドキ

おっ

ああああ文さん!?
って前ッ!
前ッ!

おーっ?

おっ...おっ...おっ...おっ...おっ...

おっ

おっ

!!!
おっ

見たん
ごしめ?



イロイロあって
一肌恋しくなっ
てるのよ…わ？
さっきの続き一緒に
しましようよ 桜…

ヒューン

だだだ
ダメに決まってる
じゃないですか！
何言ってるんです！



へ～拒否しちゃアなんだが
私 桜の恥ずかしがり
とミヅを握ってるん
ですけどね～

な何の
話です…？



貴女…河童から
面白い玩具を
貰ったでしょう？
たまに持ち出して
ベッドで使ってるの…
知ってるんだからね

アレ 強くどんな気分なの？
作り物でしょ？
しかも…たまに私の名前を
呼びながら…

うわああ
あ



…出してきて
くれるわね？

…ハイ

うわあ…本物
そっくりね…
イヤらしい…

で
どんな仕組みなの？
ただの張り型じゃ
ないんでしよう？
ほら、使って
見せてよ様…

…こ、こうして中に入れたら…
その…お汗を吸って先端が
暖くなります…それで…
根いたら中に響いて…
その…さもちいはいんです…



それだけじゃ
無いでしょ？
ちやれて全部言いなさいよ

おんこ

ト

ト



！相手にも挿入アサますし！
私がイっちゃって中が
収縮したら…中の突起が
締め付けられ
吸い上げていたお汗が
先端から…発射されます…
おとこのひとみえいに！

おんこ

おんこ

凄いですね河童…
そんな楽しげなものを
作っていただなんて…

凄いカチカチ...
ということは
愛液いっぱい漏らして
吸ってるってこと
なのね？

う...
だ...
文...
きた...
きれた...
漏っちゃう...
...
...
...

びしょ
びしょ
びしょ

びしょ
びしょ
びしょ

びしょ
びしょ
びしょ

お...
お...
お...
お...
お...

びしょ
びしょ
びしょ

びしょ
びしょ
びしょ

びしょ
びしょ
びしょ

お...
お...
お...

びしょ
びしょ
びしょ

びしょ
びしょ
びしょ
びしょ
びしょ
びしょ
びしょ

びしょ
びしょ
びしょ
びしょ
びしょ
びしょ
びしょ

びしょ
びしょ
びしょ

びしょ
びしょ
びしょ

びしょ
びしょ
びしょ

びしょ
びしょ
びしょ



イッ...イッ...イッ...
イッ...イッ...イッ...
イッ...イッ...イッ...
イッ...イッ...イッ...



イッ...イッ...イッ...
イッ...イッ...イッ...
イッ...イッ...イッ...
イッ...イッ...イッ...



すっ...まるで射精
してみた...
これ全部様の愛液？
擦れて白くなっちゃてるわ...

女の子のこ
オトコみたいに見える
しちゃって...なんで
イナさいの力さ...



あ…文…さん…
ひ…ひ…ひ…
文…さんのお顔に…い…
かけちゃって…
ごめん…さ…い…い…



じゃあ…今度は私に
コレ…中に入れてやうよ？
いい…よね？



何言ってるの…
イクの止める気
無かったくせに…

は…はい…実際に誰かに
入れるのは初めて…です



あぁんっ♡♡♡
はぁんっ♡♡♡

んんんっ♡♡♡
んんんんっ♡♡♡

んんんん♡♡♡

あんな気持ち
おかしなふたつ...
おんなのこあんなに...

文さんっ...
それな...
楽しっ...

あんな感じ...
アツイッ♡♡♡
おんなのこあんなに
くるりくわっ♡♡♡

んんんんっ♡♡♡
んんんんんっ♡♡♡

んんんんっ♡♡♡
んんんんんっ♡♡♡

んんんんっ♡♡♡
んんんんんっ♡♡♡

奥の赤豆に響いて
凄いはみまみま——っッ！！

っッ……っッ……っッ……
奥の赤豆に響いて……っッ……

文さんキモキイイはみまッ
一人であるのに全然
違うのはみまッッ

はみまッッ
はみまッッ
はみまッッ

はみまッッ
はみまッッ
はみまッッ

はみまッッ
はみまッッ
はみまッッ

はみまッッ
はみまッッ
はみまッッ

いっっちゃ……
またいっっちゃいぞう
てめ文いああん……

はみまッッ
はみまッッ
はみまッッ

はみまッッ
はみまッッ
はみまッッ

はみまッッ
はみまッッ
はみまッッ

はみまッッ
はみまッッ
はみまッッ

おっおっおっ
おっおっおっ

ぷるぷる

ぷるぷる

ぐわんぐわん
ぐわんぐわん
ぐわんぐわん

ドクドク
ドクドク
ドクドク

ドクドク
ドクドク
ドクドク

イカサされてるうろろっ
文さんにイカサされてる
よおおおおおッッッ!

出してッ!!
花の愛液っ私の中に
一杯出してんーッ!!

ドクドク
ドクドク
ドクドク



ひん...おっおっ...
二人だけの秘密
を告げぬ物...?

これ...おっおっ...
あてをにどりに
お礼言わないで...



そんな訳で
にとりが住まう
河辺へとやっってきた
栞だったが――

いないなあ…
留守かな？

ん？



私 河城にと
只今例の温泉
出掛けておりま
御用の方は此処で
大将棋でもして待つか
温泉までどうぞ。



ああ…あの
跡置で遊んでいた
あそこか…

女子脱衣所

えっお礼？
別にいいよー

それよりも詳細に
レポート書いてよ
作っておいて何だけど
私ああいうのよく
わからないんだよねえ



えー...
でも...
何かお礼が
したいなつて...

まあまあ
それより折角温泉まで
きたんだし一緒に
入っていいこうよ？

…じやあさ
自分自身で
実体験して
みたらどう…？



えっ!?
イヤ それは
ちよつと…



あんなの
作っておいて
興味無いとか
言わせないよ?



ダメ

あ

ダメだつてはっ…
ちよつと…糞っ



はっ…はっ…
はっ…はっ…

はたはた

はっはっ

ふんふんはら
ふんふんはら...
乳首のふんふんは...
ふんふんはら...

な 何言ってるの...
射命丸さんほど
大きくなって...
物足りないでしょ...?

ほか...にとりて
文さんは違うよ

今日の射命丸は
にとりなから
そんなこと言わないで...

ドキ
ドキ
ドキ

ふん...

はは
あ

あ
あ



…ねえ
見て椛

今も着けてるんだよ…
もうこんなに張って大きく
なってるよ…

にとりなら、これが
どういう意味か
わかるでしょ？

わわたしなんか
相手で…その…濡れ
ちやってる…の？

恥ずかしいけど
もうぐちゃぐちゃ…
最初っから
こうなるつもり
だった…

カサカサ

アツ…

カサカサ





み見ないで…

はあ…
かぐろおはな…

はあ

はあ

キキキ

キキキ

キキキ

キキキ



…ごめん

ああ…
でも私…はじめて…
だから…ごめん…

わかつてる…
愛してる…
つもり

と…

トク

はあ

はあ

トク

はあ





痛い... 痛あッ...

ぬぐ

ズズズズ...
ぬぐ

ズズズズ...
ズズズズ...
ズズズズ...

ズズ

ズズズズ

ニヒニヒ

ああああ

ズズズズ...
ズズズズ...
ズズズズ...

ズズ

この娘の
キリッとした
目つきが
三つにちびっ



この娘の

キリッとした目つきが
三つにちびっ

キリッとした目つきが
三つにちびっ

キリッとした目つきが
三つにちびっ



66
ぬいす...

いっせいの
おまの
おまの...

ぬいす...
ぬいす...



ちん...
おま...
おま...



...おま
おまの
おまの...
おまの...
おまの...

...お
おまの...
おまの...

...うん
おまの...
おまの...
おまの...
おまの...

ん

ねえにとり
もつとくつついて
入ろうよ？
余韻がっ 余韻がっ

広いんだから
もつと伸び伸びと
入ればいいのに！

って
誰か入って
来たよ？



もやま

ちやんぱん

おや？
お前はいつぞやの
列車！

お久しぶりー
ハニー
列車も温泉とか
入るんだ？

そちらは
お友達？

ええ…
まあ…

まー子コウ
トリも入るんだし
何もフシキ
じゃないか！



ちやんぱん

ちやんぱん

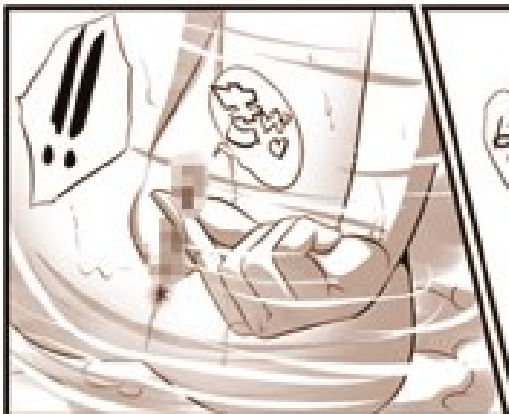
ちやんぱん



お風呂が
ありましたか？

ははひっ

そうそう
こないださあ...



おこり 書出しちゃ
ダメだからお...
かこんして

は
あ...

あ...



わん

あ

あ 熱いの好き
なんで...
どうかお気に
なさらずっ！

ふん...
なら良いけど...

ちゅっ...
挿入れちゃ...

二本の
お尻を
挿れたい
心願です...

219
お 大丈夫さ！

ちょー大丈夫？
調子いいじゃん
のぼせたんじゃない？

びん

もっぬX...
声...
出づきうっ...!!

るるる
るるる

三日月あんなたちは
先に出るわい
あんまり誰かり過ぎない
ようにね!

ア
ア
ア

ザ
ザ
ザ
ザ
ザ
ザ

た 助がした...!!

さぶさぶ

...あんなの
そのおっぱい
おっぱいで揉みつぶされたい
あんなに揉まれて...!!

あんな...
あんな...

あんな...

あ
あ
あ
あ
あ
あ

見てたてり 私もほろ...
これ以上の操の中いたら
おっぱいさっやう...!!



あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ



おび...

ん...ん



おび...おび...
おび...おび...
おび...おび...
おび...おび...

ぬぬぬ

ん...ん...
ん...ん...

おび...おび...
おび...おび...
おび...おび...
おび...おび...

ヤバ...これ
ヤバいよおひひ

おび...おび...
おび...おび...
おび...おび...



く...く...
く...く...
く...く...
く...く...

ん...ん...
ん...ん...

おび...おび...
おび...おび...

おび...おび...
おび...おび...
おび...おび...

ん...ん...
ん...ん...



……うんうん……うんうん……

……うんうん……うんうん……
……うんうん……うんうん……

……うんうん……うんうん……
……うんうん……うんうん……

……うんうん……うんうん……
……うんうん……うんうん……

……うんうん……うんうん……
……うんうん……うんうん……



わんわん わんわん
わんわんわんわんわんわん

わんわんわんわんわんわん
わんわんわんわんわんわん

わんわん
わんわんわんわんわんわん
わんわんわんわんわんわん

わんわんわんわんわんわん
わんわんわんわんわんわん

わんわん

わんわん

わんわん



わんわんわんわんわんわん
わんわんわんわんわんわん
わんわんわんわんわんわん

わんわんわんわんわんわん
わんわんわんわんわんわん
わんわんわんわんわんわん



ねえ お空
こないだの二人
バレてないと思ってた
のかねえ？

二人？
誰の？

ほら 温泉に居た
河童とわんこだよ

たらしー
たらしー

くわ〜

地霊殿



…あつたんじや
ない？
なんだか初々しい
感じがして
良かったじゃない



気を利かせて
先に出たのに…
あのあとナニか
あつたかねえ？
あつたよねえたぶん

ねえお空
私達も久しぶりに…
アレをやらないかい？

よ…

ん…良いね…
最近ご無沙汰
だったからね

さとり様の夜伽権を
掛けて 先に
達したほうが
負け…で良いのよね？

うんうんっ やまーほんだか
久々でキキキするねえ
まるで恋人同士のようだねえ

ババカじゃないの…
そういう感情じゃなくて
あくまで勝負でしょう？
もう…

こういうのって
久々だと
感度が高く
なったりする
のかねえ？

し知らないわよ
そんなこと…
試してみたら
いいじゃない…

いやーそれにしても…
相変わらずでつかいおっぱい
だねえ お空は…

んっ…みる
ほらもう乳首
たってるや

たやん

イヤイヤイヤ
その言葉
そっくり返し
ますから！

ミソクソクあるっ
あやこげんごんご
してきちやうねえ…

声出ちゃった…
なんだか
潤っちゃう…



ふふふ...おっぱい...
おっぱい...
おっぱい...
おっぱい...

おっぱい...

おっぱい

おっぱい...
おっぱい...
おっぱい...
おっぱい...

おっぱい...
おっぱい...
おっぱい...
おっぱい...



おっぱい

おっぱい



おっぱい...
おっぱい...
おっぱい...

おっぱい

おっぱい...
おっぱい...
おっぱい...

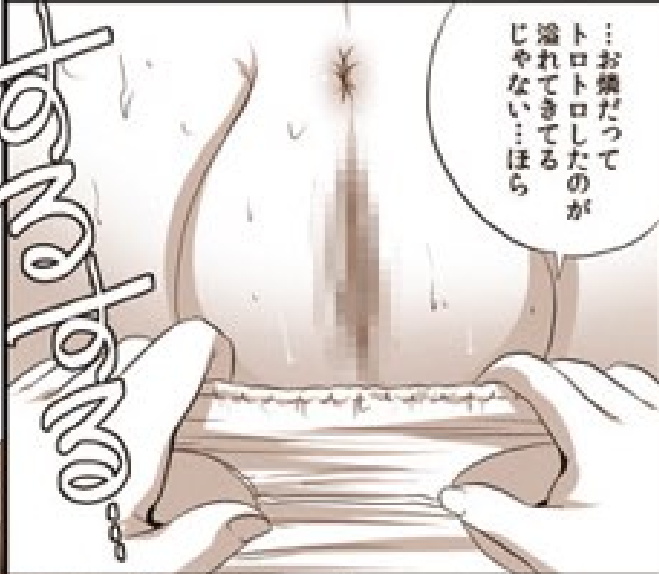
おっぱい

私も舐めて
あげるから…
こっち跨いで？

イイよお…
舐めあいつこ
しようかあ



お空…もう
濡んでるよココ…



…お嬢だって
トロトロしたのが
溢れてきてる
じゃない…ほら

あつあつ
あつあつ



指だって簡単に
入ってしまうよ…
ふふ…中もヌルヌル

あつあつ
あつあつ

ぬるる
ぬるる
ぬるる

久しぶりの異物感…
お空に…
お空に…
お空に…





「ムムムム...
お前さん...
お前さん...」

「ムムムム...
お前さん...」

「ムムムム...
お前さん...」



「お前さん...
お前さん...
お前さん...」

「ムムムム...
お前さん...」

「ムムムム...
お前さん...」



「ムムムム...
お前さん...」

「ムムムム...
お前さん...」



アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ



アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ

アッアッアッアッアッ



っはあ…
いきなり
噴かされちやう
なんてねえ…
いっばい
かかつちやったね

はー

はあッ

良いよ…私のも
いっばいかかちやった
でしょう？
それより…

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



コレ
使いましようよ
今のはほぼ同時
だったし…
それに、欲しく
なつちやったし…

…相変わらず
太いねえこれ…
そんなに大きいのが
良いなら、里で
男でも獲って
くれば良いのに…

はあ

はあ

はあ

バカ…嫌よ
そんなの
それよりも
ちやんと証めて
濡らして頂戴…

はあ

はあ

でも…このカタチのを
舐めてると
なんだか凄く
イヤラシイ気持ちに
なってくるわね…

…戻りかまのくわは
一度ホンモノと
交わってみたいわ
りないか…
戻りかまのくわは

〜
〜
〜

挿ひぬ…
戻りかまのくわは
戻りかまのくわは…
〜
〜
〜
〜
〜
〜
〜

〜
〜
〜
〜
〜
〜
〜

…
…
…

〜
〜
〜
〜
〜
〜

お嬢さん…
お嬢さん…
お嬢さん…

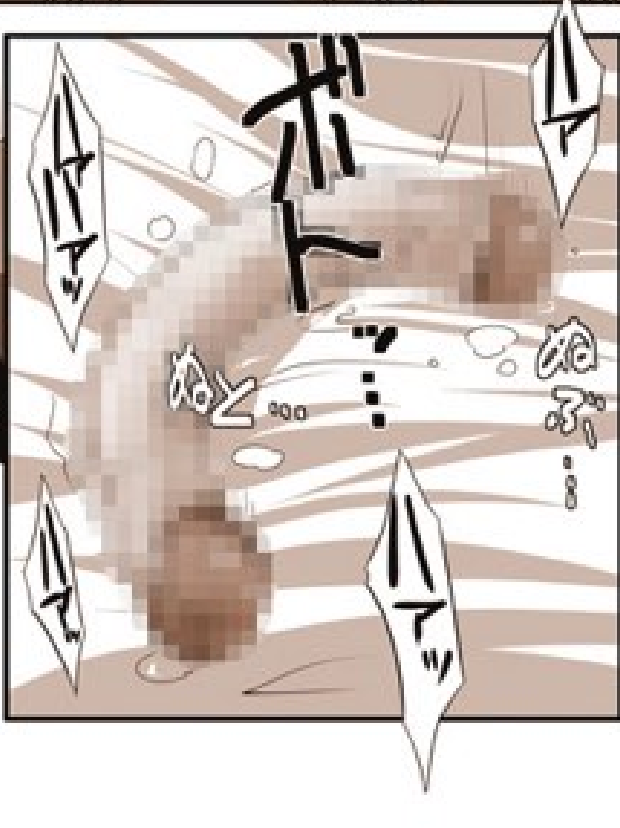
〜
〜
〜



は 激し過ぎるよ
お嬢さん……
そんなにした
どっちも壊れ
ちゃったわ！

お嬢さん……
そんなにした
どっちも壊れ
ちゃったわ！





私もだよ...
いったのはほ
同時だったわえ...
もう一回...あさ?

お 濡けった...
深くイッちゃった...
ちまって立てないけど...



ともかく勝負は
引き分け...ということとは

きつり様め

きつり様！



こんな夜更けに
何...？

今宵は久しぶりに
是非ご一緒したく！
いてもたつても
居られずこうして
二人で...！

もう
ガマンできない
のよね...！

え...他にそんな...



「この…ため…
待ちなさい二人とも…」

「この…
「アハハハハ」
「アハハハハ」

「お前さん…
「アハハハハ」

「さとり様…あたしも
ホントにガマン
できなくて…」



「さとり様には
いっぱいキモチヨク
なつて欲しい…」

「わわかったから
いきなりはダメ…
いつもみたいに
ちゃんとキスから…ね？」



「幻想少女たちの
ヒメコト…」

「まだまだ終わりそうに
ありません…♡」





